

スポーツ施設の老朽化や財政難、人口減少等の中でスポーツ参画人口の拡大を支えるには、公的ストックの適正化により持続可能な地域スポーツ環境を確保することが必要。

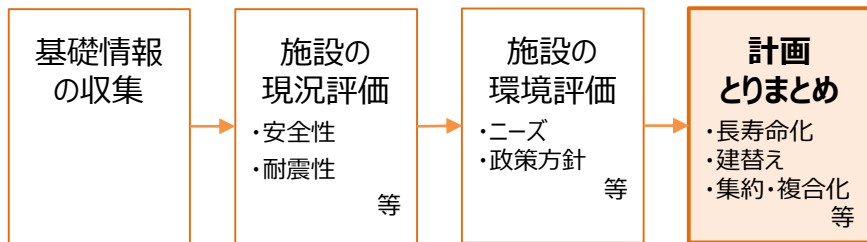
このため、個別施設計画※の策定を通じたスポーツ施設の集約・複合化や広域連携等によるスポーツ施設の効率的な整備・管理運営、既存ストックである学校体育施設の有効活用を推進する。

※「インフラ長寿命化基本計画」に基づいて策定される個別施設毎の長寿命化計画

## ① スポーツ施設の個別施設計画策定を通じた集約・複合化等推進事業

「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を踏まえた個別施設計画策定において、施設の集約・複合化や広域連携等の先進事例を全国に展開するため、地方公共団体向けの講習会の開催等を行う。

### スポーツ施設の個別施設計画策定の流れ



### 講習会等による計画策定促進、先進事例の横展開

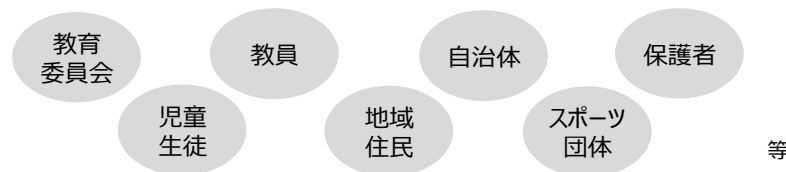
- ・施設の集約・複合化
- ・地方公共団体間の広域連携
- ・官民連携による既存施設やオープンスペースの有効活用 等

## ② 学校体育施設の有効活用に関する手引き検討調査

我が国のスポーツ施設の6割を占める学校体育施設について、一般開放や社会体育施設への転用等により、その有効活用を推進するため、地方公共団体向けの実務的な手引きを策定する。

### 学校体育施設活用事例のケーススタディ

### 有識者委員会・ワークショップ



### 学校体育施設の有効活用に関する手引きの策定

- ・安全管理上の留意点
- ・多様な担い手の可能性
- ・持続可能な仕組みとするための利用料金の考え方 等

持続可能な地域スポーツ環境を確保し、スポーツ実施率の向上・スポーツ参画人口の拡大に貢献